

令和7年度 第2回 緩和ケア・在宅医療部会 議事要旨

日 時：令和7年9月17日(水) 16:00 ～ 16:52

場 所：琉球大学病院がんセンター(ZOOM 会議)

出席者9名：野里栄治（北部地区医師会病院）、中村清哉（琉大病院）、桑江周子（県立中部病院）、砂川華（琉大病院）、安座間由美子（県立中部病院）、浅野志麻（代理出席；新里雅人（県立宮古病院））、川田聡（南部医療センター・こども医療センター）、田場純子（沖縄県保健医療介護部健康長寿課）、増田昌人（琉大病院）

欠席者5名：笹良剛史（豊見城中央病院）、中島信久（琉大病院）、友利寛文（那覇市立病院）、吉嶺 厚生（県立八重山病院）、名嘉眞久美（キャンサー・グリーンおきな和）

陪席者1名：有山葉子（琉大病院）

報告事項

1. 令和7年度第1回緩和ケア・在宅医療部会 議事要旨

各自で確認することとなった。

2. 令和7年度 緩和ケア・在宅医療部会（部会・研修WG・在宅WG）委員名簿一覧について

各自で確認することとなった。

協議事項

1. 第4次沖縄県がん対策推進計画（協議会版）ロジックモデルにおける所掌分野の進捗について

増田委員より、【資料3】に基づき、説明があった。

野里部会長より、「緩和医療学会の専門医を県内の施設で修練して取れるものか」と質問があり、「今までは琉大で取れたが、今、過渡期のため、これから先はどうなるかわからない」と回答があった。野里部会長より、「そこも目標と考えていきたい」となった。

2. 「痛みのスクリーニング及びモニタリング」に関するアンケート調査（たたき台）について

増田委員より【資料4】に基づき、説明があった。

6拠点病院で1ヶ月のアンケート調査が実施可能かどうか

・琉球大学病院：母数をどうやって出すかによるが、取っている件数だけは出す事は可能（砂川委員）

・北部医師会病院：1ヶ月なら可能と思うが、通年では難しいと思う（野里部会長）

・宮古病院：最初の患者は取るが、1ヶ月取れるかと言われると難しい、通年は入院患者は聞くが、それが続けて全がん患者、というのが少し引かかる（浅野委員代理）

野里部会長より、「6拠点病院へできる、できないをメールで問い合わせる形で対応するのはいかがか」とあり、増田委員より、「事務局よりメールを送る対応を取ります」となった。

3. 痛みのスクリーニングとモニタリングデータ抽出について

(1) 琉球大学病院

砂川委員より【資料5】に基づき、報告があった。

野里部会長より、「がん非がん問わず全患者から取っているということだが、これは電

子カルテもシステムの中に全部バイタル表と同じように入っているのですか」と、質問があり、「看護記録の一部分として、毎日の実施項目として普通スクリーニングを行うことになっております」と回答があった。野里部会長より、「看護師の業務としては、すごく負担が増えているという感じはない、ということですか」と質問があり、「最初の頃はがん非がんを分けていたので煩雑ではあったが、一律に全患者となつてからは、バイタルと同じように辛いところはあるか、と聞き取りを行っている。毎日行うことでいい点は、患者さんの日々の変化を聞き取ることができるが、毎日聞かれる側は昨日も行ったのに、と負担に感じる声も聞く。毎日聞き取るメリットを伝えていかないといけないと思っている。記録自体は毎日できるようになっている」と回答があった。野里部会長より、「北部地区医師会病院は、看護師が少なく新たに業務を頼むことはなかなか難しい」とあり、砂川委員より「これが業務になってしまう。看護・ケアの一つにならず、業務の一つになってしまうのいいのか、と思う。患者さんの辛さに寄り添い、患者さんの変化に対して、どうしたのか？と疑問を投げかけられるのが一番理想的と思っている」とあった。

(2) 中部病院

安座間委員より【資料6】に基づき、報告があった。

野里部会長より、「中部病院は病棟の看護師さんがバイタルと同じように聞いていく形ですか。リンクナースが担当して周る形になっていきますか」と質問があり、「病棟の看護師が取る形になっているが、バイタルを確認するついで、というよりは、看護師から見て痛そうとか気になる痛みの事を聞いたときに、スクリーニングシートへ入れることが多いかと思っている。バイタル表とは全く別で新しいシートを立ち上げて記入する形になっている。すぐ入れられる状態ではないので、実施率が低くなっていると思う」と回答があった。

野里部会長より、「実施率が50%というのは、だいたい問題がありそうだという人に聞いて、だいたい割合50%ぐらい、という感じですか」と質問があり、「がんの方が入院している病棟は結構みんなに取るようにしてくれているところも多いが、病棟によっては、全員にというのは難しく、気になった人にスクリーニングをかけているという実状はある。ただ、10月か11月から新しい看護記録のシステムが入る予定で、それはバイタル表と同じように、スクリーニングも入れられるようになるので、また少し変わってくるかもしれません」と回答があった。

野里部会長より、「システムが変わってやりやすくなったかどうか、また教えてください」とあった。

(3) 那覇市立病院

※資料なし（那覇市立病院引越し対応中）

4. 第4次沖縄県がん対策推進計画（協議会版）における在宅分野の医療者調査アンケートについて

増田委員より【資料8】に基づき、報告があった。

5. 緩和ケアマップ新規掲載依頼先について

増田委員より【資料】に基づき、「事務局で対応を進め、次回の会議で進捗状況をお伝えします」と報告があった。

6. 今年度の活動計画について（ロジックモデル）

野里部会長より、「6 拠点病院で、スクリーニングをどこかの 1 ヶ月でやることにしませんか」と提案があり、増田委員より「では、スクリーニングとモニタリングについて 1 ヶ月はデータをきちんと出す、ということが対応できるように事務局で準備します」とあった。

7. 次回令和 7 年度 第 3 回緩和ケア・在宅医療部会の日程について

令和 7 年 12 月頃、調整さんにて日程決定と報告があった。

6. その他

特になし

報告事項

3. 令和 7 年度 【臨時】緩和ケア在宅医療部会 在宅ワーキング 議事要旨
時間の都合上、各自で確認することとなった。

4. 令和 7 年度 第 2 回緩和ケア在宅医療部会 研修ワーキング 議事要旨
時間の都合上、各自で確認することとなった。

5. 令和 7 年度 緩和ケア研修会開催日程一覧について

全日程確定したものを、各自で確認することとなった。

・那覇市立病院 《第 1 回 8 月 30 日(土)》

★引越し準備で用意できず、次回会議にて

・琉球大学病院 《第 2 回 9 月 7 日(日)》

中村委員より、【資料 15】に基づいて、説明があった。

・沖縄県立中部病院・沖縄県立八重山病院共催 《第 3 回 9 月 13 日(土)》

安座間委員より、【資料 16】に基づいて、説明があった。

6. 日本緩和医療学会 第 7 回九州支部学術大会 《10 月 19 日(日)@熊本城ホール》について
時間の都合上、各自で確認することとなった。

7. 第 38 回日本サイコオンコロジー学会総会 《10 月 10 日(金)・11 日(土)@くる糸満》について

増田委員より、【資料 18】に基づいて「ぜひ、みなさん、ご参加ください」、と説明があった。

8. 日本 GRACE 研究会 第 8 回年次大会 《10 月 12 日(日)@沖縄大学》について
時間の都合上、各自で確認することとなった。

9. 意思決定支援の研修会 E-FIELD について

時間の都合上、各自で確認することとなった。

10. 高齢者の人生の最終段階における医療_ケアに関する立場表明 2025 について
増田委員より、【資料 20】に基づいて、報告があった。

11. その他

特になし

以上